

このたびはあまがみ堂の  
『妹は、お兄ちゃん達に前も後ろもオモチャにされちゃう』体験版を  
ダウンロードしていただき、誠にありがとうございます。

このデータは体験版です。  
製品版とは以下の違いがあります。

- ・画像サイズが半分になっております。  
※製品版は、1600\*1200サイズです。
- ・序盤でお話しが終了しております。

お気に召しましたら、製品版をご購入頂けると幸いです。  
では体験版をお楽しみ下さいませ。

あまがみ堂

妹はお兄ちゃん達に  
前も後ろも  
オモチャにされちゃう!



ああだめえ  
やあん♥そこ  
恥ずかしいよお

はあはあ  
里穂 今日こそ  
いいだろ?  
ちゆるるっ

そそんなこと  
言っちやヤダあ  
もう許して  
涼太 ああん♥

ああ私のバカ  
せつかく声押し殺して  
恥じらうフリ  
してたのにエロい声  
出ちやったよお

里穂  
今の気持ち良かった？  
もっとシテもいいよな  
なっ？ちゆるっ

んちゅやあダメ  
ダメだめえ  
これ以上されたら  
ダメなお

んんん

んんん

でもここは私の彼氏 涼太の部屋  
私の完全アウエー状態

んもう 涼太ったら  
自分の部屋だからって  
やりたい放題なんだから……  
とにかく今日もいつものように  
何とか逃げなくちゃ



んちゅ  
ああんダメ涼太  
今日はごじまごじ  
ひやうん♥

はあはあこんな  
濡れてるじゃないか  
里穗いいだろ  
今日はそろそろ  
やらせてくれたって  
いいじゃないかっ

だから  
ごじまごじのは  
心の準備って  
ものがんはあ♥

やう

やう

んちゅ

んちゅ

いつもは『まだダメ』と強く懇願すれば  
中断してくれていた涼太  
でも今日はなかなか引きそうになかった

つい彼の部屋についてきてしまったのが  
間違いだったのよ後悔先に立たず



やりたい盛りの  
男子だもん  
こうなっちゃうのは  
仕方ないけど

やっ

やっ

んん

んん

ねねえ涼太  
お願いだから  
許して私の事  
好きなんでしょ？

お願いよ  
今日はダメなの  
これ以上はダメ  
ねえ涼太？

ちゅ ああ  
里穂 はあ はあ  
里穂のマン汁  
すっげえ

ちゅ  
ちゅ

もおバカばかあ  
涼太のバカ  
やあん  
止めてよおっ

くちゅ  
くちゅ



今日はしたくない……  
まだ涼太とはしたくないの  
でも確かに今日はいつもより  
濡れちゃってるし感じちゃってる

このままじゃ 陥落するのも  
時間の問題かも ああバシちゃう

付き合い始めて半年  
ずっと隠し通してきた秘密  
バシちゃうかも

あはああん  
そんな指い  
入れちゃだめえ  
私いあん  
ダメだよお♥

今日は絶対  
止める気ないんだわ  
今日という今日はもう  
無理かも ぅう

なあ 里穂  
イヤじゃ  
ないんだろ 里穂？  
乳首もこんな  
に勃たせちゃつてるし

ちゅっ

ちゅっ

しゅっ

しゅっ

やああん♥  
恥ずかしいだめ  
指でそんな  
クリクリしちや  
感じてきちやうう  
ああん♥



ちやう  
ちやう

ぐんぐん  
ちやう

ダメええ  
このままじゃ私  
なっっちゃう  
すぐくエッチに  
なっっちゃうよお  
ああ

なればいいだろ  
里穂 愛してるから  
一生大切にされるから  
だからやらせてくれっ

やっ  
よっ

ぐんぐん  
ぐんぐん

ああん 涼太  
んうう  
でもでもお

この場限りの勢いで  
言ってる言葉だろうけど  
それでも妙に嬉しくなっちゃう  
顔が熱くなってきちゃう♡

こんな事言ってもらうの  
初めてだもん♡  
油断したら  
先に心が堕ちちゃいそう♡

里穂 里穂 ああ  
頼むからくれよ  
お前の初めて  
俺にくれっ!!

やっ  
やっ

やああん  
ダメだめえ  
無理よああ  
ひやうん  
許してええ

ぐん  
ぐん





ああああん♥  
涼太のバカあ  
ダメって言ったのにいい  
やああああん♥

入ったあうわあ  
すげーグチヨグチヨ  
これが女の  
里穂のマッコかあ  
ああマジ感動

ばかあばかばかあ  
こんなになれたら  
あふうんくくうう  
やああん♥

ぐんぐん  
んんんん

もおつメチヤクチヤ気持ちいいよお  
もう本気で堕ちやいそつ

容赦無く出し入れされる指  
もう愛液が止まらなくなってる

大洪水って  
いうんだよな  
こういうの

ちゅぱ  
里穂のマン汁って  
甘ずっぱい

ダメええやああん  
そんなああん  
飲んじゃダメ  
いやああっ  
恥ずかしいよおっ

ふうはあはあ  
これだけ濡れてりゃ  
そんなに  
痛くないよな  
里穂？

ぐんぐん  
しゃんしゃん

やああん  
このままじゃ  
流されちゃう  
でもダメ  
まだやりたくない  
あぁあ

小声でそう呟きながら  
もがいてみる  
でも愛撫にとろかさされた  
身体にはなかなか力が入らない

やあ  
やあ

ぐちゃ  
ぐちゃ

これ以上はダメ  
バシちゃう  
秘密がバシちゃうよお  
何とかしなくちゃ  
ああん

でも乱暴に迫ってるくせに  
涼太は熱い眼差しで私を見つめている

彼のこんな顔嫌いじゃない  
っていうか涼太の事は大好きだもん♡

セックスだっていつかはしたい  
いっぱいしたいって思ってる



でもだめえ  
今日はもういやあ  
お願いお願いお願い  
涼太  
今日は許してええっ

ゴメン本当にゴメン  
里穂でも男ってヤツは  
この状況じゃもう  
止まらないんだあああっ

はあ あああん  
ダメもう  
逃げられないよお  
ううっ



やっ  
やっ

ぐちゃ  
ぐちゃ

プルルルルル  
プルルルルル  
♪

ひやっ!?  
で電話  
ちよっと待って  
涼太っ

ヒン

ちよ  
ちよっとおい  
里穂!?

靴  
カバンと

ぐんぐん  
ぐんぐん

あれだけでもがいていても  
逃げられなかつたのに  
あっさり涼太を振りほどき  
鞆に手を伸ばす



パパッと衣服を直し  
そしてポケットに入れてあった  
携帯を引き抜き  
すかさず内容をチェック

電話ではなくメールだった



えっと……  
『急用あり  
早く帰って来い』  
って  
お兄ちゃんったら  
もうっ

おおい……  
里穂まさか

ああ  
ここで逃げ出すのは  
ひどいよね涼太  
立ち直れないくらい  
落ちこんじゃうよね



ゴメン 涼太

こんな時に  
本当にゴメンね  
でもお兄ちゃんからの  
緊急呼び出しなの  
すぐに帰らなくちゃ

ちよ  
ちよつと里穂  
まさかつ



何度も頭を下げて  
床に落ちていたパンツは  
とりあえず鞆に押し込んで

私は逃げ出すように  
涼太の部屋を飛び出して  
って本当に逃げ出したんだけど

ゴメン  
本当にゴメンね  
涼太

おおい  
里穂 待てよ  
待ってくれよ  
里穂っ!!

ゴメンね  
この埋め合わせは  
いつか絶対にするから  
ほんとにゴメンねえ



こうして私は偶然のチャンスを生かして  
何とか涼太を振り払って脱出した

心の中で彼氏に謝り続けながら  
私は家路を急ぐ

涼太に愛撫された  
私の股間は  
まだ濡れたまま

だってこれからする事を想像すると  
濡れずにはいられないから♥







んちゅ♥んはあ  
どうしていつつも  
2人一緒なのよお？  
はむっんちゅ♥

チビっ

ちゅっ  
♥

おん

おん

おん





しょうがないだろ  
「イツもちょうど  
帰ってきて……  
んおっいいいぞ  
その舌遣い  
さっすが里穂



こっちも舐めてくれよ  
里穂この前合コン  
知りあった子  
ちよっと遊んでやろうと  
思ったんだけどさ  
チンポ見せただけで  
逃げやがって

ちゆる♥その子  
処女だったんじゃないの？  
初めてでお兄ちゃんの  
ぶつといおチンポ見たら  
普通怖がるよ？ちゆる♥



くううっ  
やっぱり里穂のフエラ  
最高だな  
世の中の可愛い子がみんな  
里穂みたいに  
エロかったらいいのにな

もお人をただの  
エロ娘みたいに言ってる  
私をこんなにしたのは  
お兄ちゃん達  
なんだからね？  
はむ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

んんん

んんん

んんん

文句を言っても  
ちやんとおチンポはしゃぶってあげる  
なんて健気な妹なんだろう 私って♡



でも里穂  
お前だつてまんざら  
でもないんだろ？

俺がメールで呼び出したら  
10分もしないうちに  
帰ってきたし

どうせヒマなんだよ  
里穂はさ彼氏だつて  
ホントは居ないんだろ？

むうう いるもん  
彼氏いるもん私っ



今日だって  
どうして急に  
呼び出したのよお？  
彼とイイところ  
だったのにい

悪かったな  
今日の娘がさあ  
フェラが超へたくソで……  
でどうしてもお前に  
フェラして欲しくなってな

でも彼氏と  
ヤツてたんなら  
兄貴の呼び出しを  
無視すれば  
良かっただろ？



そそれは  
無視したって  
何度も呼びだし  
続けるくせにつ

ご明答♪



もあひ

本当はそれのおかげで  
助かったんだけどね♪

とりあえず言ってやりたい事は言ったし  
ぶつくさ言いながらもおしゃぶり再開♥



んちゅ♥  
でもやっぱり  
普通の子って  
フエフに抵抗あったり  
慣れてないんだね  
ちゅ♥

そうだな  
もしかすると里穂は  
特別なのかもな

そうそう  
お前は俺らの  
愛玩人形みたいな  
もんだし♥

もう私は  
お兄ちゃん達の  
玩具じゃないわよっ  
まったく  
ちゅううっ♥

ちゅっ♥

チュっ

んっ

んっ

一応は拗ねてみせたけど  
内心はゴウゴウというのは嬉しかった

兄たちはセックス経験も豊富  
抱いた女は何十人泣かせた女はそれ以上

そんなお兄ちゃん2人から  
絶賛されちゃうくらいのも  
テクニシャンなんだよね私って♪



いつか涼太にも  
いっぱいフエラして  
あげたいなあ♡

アム

アム

ちゅっ♡

アム

アム

アム

ちゅぱ♥どお？  
気持ちいい？  
お兄ちゃん♪

アムン

すげーいいよ  
さすが里穂  
でももっと  
カリの周りを  
いつもみたいに  
な？

アムン

チゅぱ

ちゅぱ

アムン

アムン

もお  
注文多いんだからあ  
わかったわよ  
んちゅ♥

文句は言っても  
大抵の事はやってあげる

だってお兄ちゃん達に  
エッチに尽くしてあげるの  
大好きなんだもん♪

それに今日も  
呼び出しコールのおかげで  
間一髪涼太から逃げられたし  
そうそのお礼なのよコレは

ちゅっ♡

チュッ♡

ムムム

ムムム

ムムム

涼太って私の事  
処女だって  
思ってるけど……

でもお兄ちゃん達に  
すっかり開発  
されちゃてるの私…

アムン

ちゅっ♡

アムン

アムン

アムン

アムン





くっ 里穂  
もっ と喉の奥まで  
啜 えてくれよ  
なっ？

んもおっ♡  
お兄ちゃんのおチンポ  
大きすぎっ 啜えるの  
大変なんだからね？

ああっ  
その感じ  
最高っ

ちゅっ♡

チゅっ♡

あむ

あむ

あむ

んちゅ♡まったくう  
2本同時に  
気持ち良くするのって  
大変なんだからね？  
ちゅぱっ♡

うんうん  
エロい顔に  
なってきたな  
里穂俺らのチンポ  
美味いだろ？

何よその言い方？  
言っておくけど  
仕方なく  
やってるの私は

お兄ちゃん達  
モテてるんでしょ？  
セフしだって  
何人もいるのに

どうして  
私ばかりと  
こんなちゅ♡

しょうがないだろ  
何といっても  
里穂は可愛いし  
エロソフト  
上手すぎるし

ああお前の  
彼氏になったヤツ  
超幸運だよなあ

ももお  
へんなことばかり  
言ってる♡  
んちゅちゅ♡



どんな女の子と  
付き合っても  
私のフェラが一番って  
言ってくれる

んふふっ  
そんなにすごいんだ  
私って♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡

ちゅっ♡



ちゅうごうごう  
どお？これ  
気持ちいいでしょ  
お兄ちゃん？

くうマジでいいよ  
里穂やっぱお前  
すげーわ  
お前がいれば  
彼女いらねーかも

ちゅっ♡

ちゅっ♡

んんん

んんん

んんん

もおそんな事  
言っちゃダメ♪  
私だって  
結構大変  
なんだからね？  
ちゅぱ♡

何だよ俺らの  
チンポよりも  
彼氏の方が  
いいってか？

そりやまあ  
もちろん  
しろっ♡  
でもちゅぱり



逃げ出す際に見た 涼太の勃起おチンポ  
多分あれくらいが普通なんだろうけど……

私は2人のお兄ちゃんの  
デカチンポしか見た事なかったから  
涼太のそれが小さく見えちゃったの





ゴメンね涼太でも私  
お兄ちゃんのおチンポ  
大好きだから♡



ちゅれろっね  
もう出そお？  
お兄ちゃん？

はあはあああ  
かなりキテるぞ  
里穂

ああそい  
もっと舐めてくれっ

ちゅっ  
♡

ちゅっ

あみ

あみ

あみ



早くイッて？  
ゲームン出してえ♡  
いつもみたいに♡  
ほらあ♪  
もうそろそろ  
出そ——あっ♡



やあああん  
どっちも同時に  
出すなんて  
もう  
べとべとだよお

ん  
ん

ん  
ん

ん  
ん

2本同時だから  
口だけじゃ受け止められなくて

それに精液の量が多すぎて  
全部飲むのは難しくくて  
見事に私の顔は白くベットと  
彩られてしまった



もおっ 何も顔に  
かけなくたって  
いいじゃない

いやあ 実の妹に  
ぶっかけるってというのが  
たまらないんだよなあ♥

そうそう  
今の里穂の顔  
記念撮影して  
おきたいくらいだぜ

バカ  
ヘンタイ  
もおっ♥

んん



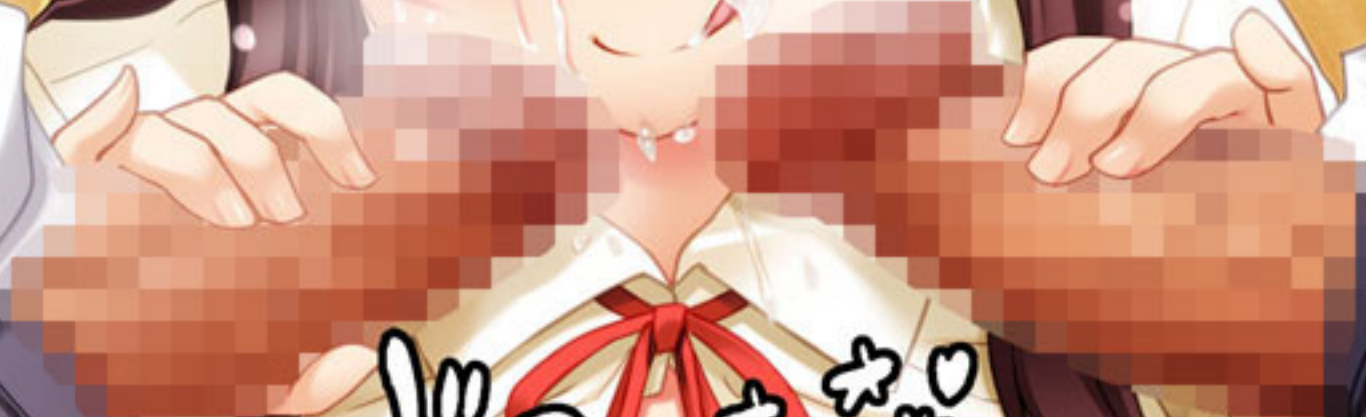
はあはあ  
ああこの感じ  
んふっ♡

文句を言っってはみたけど  
顔射されるのって嫌いじゃないし

最初の頃はすごく嫌だったけど  
今ではこのベトベト感も悪くない  
ううん 気持ちいいくらい  
それに——

ぽっ  
ぽっ  
ぽっ

ちゅるへろっ  
んふふふっ  
やっぱり 甘めさ♡



ぽっ  
ぽっ  
ぽっ  
ぽっ





とか言いながら  
ザーメン  
舐めちゃうんだよな  
里穂って

だだってえ いつも  
『ちやんと舐めろよ』  
ってお兄ちゃん達が  
言うから……

ドォォ

今日は  
言っていないぜ？  
なー？

ああ言っていない  
言っていない  
里穂がエロい  
だけだって

もう  
お兄ちゃんの  
イジワルう  
ちゅんく  
こくん♥

ド○\* \* \*♡

イジメられてもやっぱり  
ザーメン飲みたいもん♡

んくちゅ  
ああすっかり  
クセになっちやった  
みたい♡

目を閉じて  
お兄ちゃん達の精液を  
味わいながら飲んでいく

んくちゅ♡♡♡

でもこんなこと  
ばっかりやってるから  
ダメなのかもはあ〜

トキ





この後のお話しは、製品版でお楽しみ下さいませ。

制作・著作

あまがみ堂